

50歳以上の秩父市民の方へ



県内で
助成金額実質No.1

たいじょうほうしん

帯状疱疹ワクチン任意予防接種にかかる費用を助成します！

令和6年4月1日からの接種分が対象です。

帯状疱疹とは・・・

水ぼうそうと同じウイルスが原因で発症します。水ぼうそうが治った後も体内に残り、加齢等による免疫力低下でウイルスが活性化し、帯状疱疹を発症します。

痛みを伴う発疹が3～4週間続くことが多く、治った後も約2割の方に「帯状疱疹後神経痛」と呼ばれる痛みが長い間続くことがあります。50歳以上になると発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が発症すると言われており、誰でもかかる可能性があるため注意が必要です。

帯状疱疹ワクチンは、発症予防や合併症による重症化を予防する効果があると言われています。接種後もかかる可能性はありますので、ご注意ください。

申請受付開始日 10月18日(金)～

助成金額・回数

種類	生ワクチン (乾燥弱毒生水痘ワクチン)	不活化ワクチン (乾燥組換え帯状疱疹ワクチン)
接種回数	1回	2回
助成金額・回数	7,000円×1回	15,000円×2回

※費用助成は、生涯に1度限りです。(不活化ワクチンは、2回接種を1度とし、2回分を助成)

※他の制度により帯状疱疹予防接種費用の助成を受けた場合は、接種費用から助成を受けた額を差し引いた額が秩父市の助成金額以上になる場合のみ、対象になります。

※不活化ワクチンは、原則2回接種完了後に申請してください。

※令和6年4月1日以降の接種分までさかのぼって申請を受け付けます。

<副反応>

注射部位の発赤、かゆみ、熱感、腫れ、痛みなどの症状が一過性で起こることがあります。重篤な副反応があった場合は、医師にご相談ください。万が一、健康被害が生じた場合は、予防接種の救済対象になる場合があります。

助成金申請方法

※費用助成の詳細は、市HPをご覧ください。→



医療機関窓口で接種費用を全額支払い、領収書等を受け取ります。その後、必要書類をご持参の上、秩父保健センター窓口にお越しください。

必要書類について不明な点がある場合は、来所前に秩父保健センターへご確認ください。

必要書類 領収書、予防接種の実施日・ワクチンの種類が確認できる書類（予防接種記録、明細書）、本人確認書類、振込口座が確認できるもの（通帳等）、印鑑

申請期限 予防接種を受けた日から1年以内

秩父保健センター ☎ 22-0648

市立病院の建て替えに向けた検討を進めています

「市立病院建設準備室」の設置

担当課(室)を設置し、建て替えに向けた検討に着手しています

- 保健医療部に「市立病院建設準備室」を設置（1月）、専属職員を配置（4月）
- 「秩父市立病院建設準備庁内連携会議」を設置（5月）
- 先進地視察の実施（北茨城市・米沢市）（7月） など

検討組織（計画策定委員会）の設置

学識経験者等を含む検討組織を立ち上げ、協議を始めています

- 「秩父市立病院建設計画策定委員会」を設置（委員13人で構成）
- 7月に第1回委員会を開催し、基本構想案の策定について協議開始

基本構想の策定

新病院のコンセプト「基本構想」の策定を進めています

- 方向性、将来像、病床規模など、新たな病院の基盤となる内容を検討
- 専門知識を有した事業者のサポートを受けるため、公募型プロポーザル方式により支援事業者を決定（8月）
- 計画策定委員会、支援事業者および事務局（市職員）の協同により策定中

☎市立病院建設準備室 ☎26-7354



第1回委員会の様子

計画策定委員会の概要などを市HPに掲載してありますので、ご覧ください。

QRコード



老朽化が大きな課題になっている市立病院について、私は、将来にわたって秩父地域の中核病院としての機能を果たし続けられるよう、建て替えを決断しました。

市長就任以降、市立病院の現状を確認したり、市民の皆さんや医療関係者等からさまざまな意見を伺ったりする中で、施設の老朽化が想像以上に進行していたことや、新たな感染症・今後発生し得る災害への対応を強化する必要があることなどを考慮した結果、改修による対応では根本的な課題解決にならないとの認識に至り、総合的な判断として、建て替えの検討を進める決断をしたところです。

秩父市長 北堀 篤

市立病院建て替えの決断



市長
コ
ラ
ム

う、保健医療部内に市立病院建設準備室を設置し、具体的な作業を行っています。

市立病院は、秩父地域の中核病院として、二次救急医療や高度医療など地域医療の提供に尽力しています。また、運営に市の公金を投じている、市民の貴重な財産でもあります。

将来にわたって安心・安全・満足を地域住民の皆さんに提供できるように、着実に準備を進めてまいります。

さて、市の新たな予防接種事業として、带状疱疹ワクチンの接種費用の助成について9月市議会定例会に提出し、可決されました。

带状疱疹ワクチンは任意接種です。ワクチンの種類にもありますが、1回およそ1万円から2万円の接種費用が発生します。そのため、ワクチン接種に対する助成について、ご質問やご要望をいただいている状況がございました。

これを受け、ワクチン接種により、発症予防や合併症による重症化を予防することは大切であると考え、令和6年4月にさかのぼって助成を開始いたします。現時点において、助成額は実質的に県内で一番高い設定です。ワクチン接種では、一定数の副反応が発生します。そのため、それも踏まえて接種をご検討いただければと思います。

《 市長の企業訪問 》

秩父太平洋セメント(株) (大野原)

1923年に創立した秩父セメントを母体とする同社は現在、三輪鉱業所、叶山鉱業所で石灰石を生産するほか、秩父工場で超速硬セメント等の特殊セメントや石灰石の加工品であるタンカル等を製造しています。今回は、全国でも珍しい「湿式ロータリーキルン」(全長170m)の焼成炉や最新の粒粉タンカルプラントといった壮大な製造装置を視察できました。また、廃壘等を破碎、混合するリサイクル燃料事業や石灰石資源の高付加価値化に取り組んでいます。渋沢栄一翁との関わりのある同社の今後の新たな事業への挑戦にますます期待が膨らみました。



明石社長の案内で工場敷地内を見学する北堀市長

フネンアクロス(株) (大野原)

同社は排水複合管メーカーとして平成6年に設立し、平成10年から生産拠点となる秩父工場が稼働しています。同社が製造する「耐火二層管」は、結露しない点や、耐火・防音に優れた機能を有していることから、高層建築物や学校、病院、オフィス、テーマパーク等のさまざまな施設で活用されています。今回、工場内の製造工程や高さ30mで10階建ての排水試験タワーを使用した製品機能の試験を視察しました。同規模の試験タワーは関東には他になく、同社が重視する研究開発に貢献し、今後の新製品の開発の成功につながるものと実感しました。



稲葉社長から耐火二層管の説明を受ける北堀市長

コミュニティ助成事業で、集会所用備品等を整備

八幡町会では、集会所用備品(折りたたみ式テーブル、折りたたみ式イス、発電機等)を(一財)自治総合センターが実施している宝くじの助成金で整備しました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているコミュニティ助成事業で、地域の健全な発展を図る各種活動を支援するためのものです。

☎総務課 ☎ 22-2251



ご寄付ありがとうございました

次の方から、児童福祉(子ども支援)のために寄付をいただきました。温かな善意に感謝し、ご紹介いたします。(令和6年6月)

▶ 6月20日、匿名様から、30,000円

「秩父市消防団特別点検」を開催します



消防団特別点検は、点検者(秩父市長)により消防団員の職務遂行に必要な服装規律および機械器具などが総合的に点検されます。

一般の方の見学もできます。

消防団の日頃の訓練成果、整然とした姿をぜひご覧ください。

と き 11月3日(日・祝) 9時開始

ところ 影森グラウンド

※雨天等により内容が変更になる場合があります。

サイレン吹鳴のお知らせ

特別点検当日の9時にサイレンを鳴らしますので、火災とお間違えないようご注意ください。

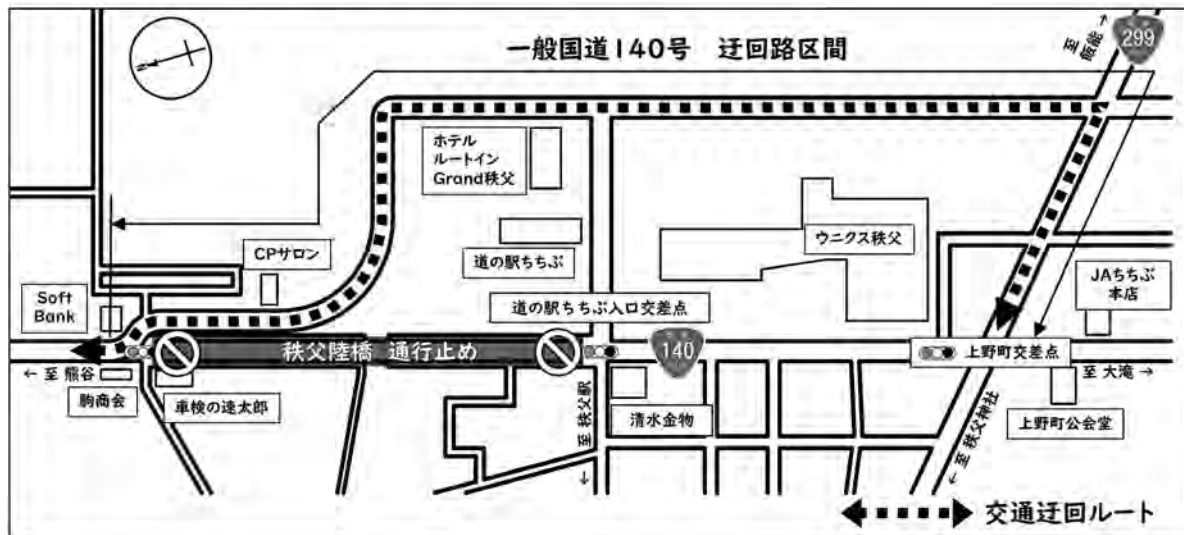
☎危機管理課消防団担当 ☎ 22-2206

工事箇所の迂回にご協力ください

切り替え期間：令和6年10月末ごろ～令和9年度末まで

一般国道140号秩父陸橋の平面化工事に伴い、秩父陸橋が通行止めとなり、交通が迂回路区間に切り替わります。交通渋滞が予想されますので、迂回のご協力をお願いします。

秩父陸橋周辺の交通ルート



〒埼玉県 秩父県土整備事務所 道路環境担当
☎ 22-3668 (直通) FAX 21-1270

皆様のご意見をお寄せください！ ～秩父市パブリックコメント手続き～ 「秩父市公共下水道事業基本計画」

計画の内容

市では、将来の地域の状況に対応した長期的な下水道整備の計画として、「秩父市公共下水道事業基本計画」を定めています。上位計画である県の「荒川流域別下水道整備総合計画」が令和5年9月に変更されたことを踏まえ、処理方式の見直しや計画区域を縮小する等、この基本計画を変更します。

公表時期および意見募集期間

10月23日(水)～11月22日(金)

公表方法

- 市HPへの掲載
- 下水道課、吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉課での閲覧
- 秩父図書館での閲覧

意見の提出方法

- 下水道課、吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉課窓口へ文書で提出
- 下水道課へ郵送（〒368-8686 熊木町8-15）、
FAX、☎で提出
- 何でも投書箱へ投函

☎ 下水道課 ☎ 25-5218 FAX 25-5236

✉ gesuido@city.chichibu.lg.jp

秩父市公共下水道事業基本計画の変更について市民説明会を開催します！

- とき ①10月28日(月) 18時30分～20時
②10月29日(火) 18時30分～20時
③10月30日(水) 18時30分～20時

- ところ ①歴史文化伝承館1階 研修室1～3
②高篠公民館
③上黒谷農村センター

内容 「秩父市公共下水道事業基本計画」の変更の概要について、市民説明会を開催します。

☎ 不要

☎ 下水道課 ☎ 25-5218

市政情報発信中！ぜひご覧ください



☎ (一社) 秩父地域おもてなし観光公社

☎ 26-6260

交通

大滝地域の公共交通の維持・確保へ 実証実験バスを運行

市では大滝地域において、マイカーを利用できない住民などの生活の重要な移動手段として、公共交通の維持・確保に取り組んでいます。

今回、公共交通の新しい運行形態のあり方を検討するため、実証実験を行います。

実証実験では、市営バスの利用需要等を確認するため、実証実験バスを運行します。詳細な運行ルートや運行ダイヤなどについては、今後、大滝地域の住民に全戸配布を予定しています。

実証実験バスは、運行期間中、無料で利用できますので、マイカーで移動されている方も気軽にご利用ください。

※写真はイメージです。



実証実験バスに関する詳細は左の概要欄および市HPをご覧ください。

問 市民生活課 ☎ 26-11133

実証実験バスの概要

●運行期間●

令和6年11月1日～令和7年1月31日
※月～金（祝日を除く）の平日に運行

●運行時間帯●

9時台～14時台（1日3便）
午前1便（10時台前後）
午後2便（12時台前後、14時台前後）

●運賃と対象者●

無料でどなたでも乗車可

●運行地域●

大滝地域内
主に中津川、川又、強石、三峰方面と
大滝総合支所や大滝温泉遊湯館間を運行

●乗車方法●

運行ルート上は自由に乗降可
運行ルート上（安全な場所）であれば、
停留所以外でも乗降可能
※実験車両が来たら、手を挙げて合図してください

（注）平日のみ川又線（市営バス）は全便運休となります。
実験終了後は元の通常運行に戻ります。

ナゾトキア ～謎解き王国への入国案内～

宝の地図を手にもリアルな宝探しにくりだそう！

東京・埼玉9市区町（秩父・清瀬・豊島・東村山・所沢・狭山・入間・飯能・横瀬）を舞台に、過去最大級の宝探しイベントが開催されます。

宝の在りかを示した謎が記された地図を片手に、街を巡ってさまざまなミッションに挑み、新しい手がかりや宝箱を探し出す冒険に出ませんか？

宝探しを通じて、秘密の穴場、隠れた名店……今まで知らなかった街の魅力をもっと発見しよう！

参加に必要な宝の地図（冊子形式）は、西武秩父駅ほか、観光案内所などで無料で配布予定です。

ワクワクドキドキの冒険の旅に、ぜひご参加ください！

とき 11月1日（金）～令和7年2月28日（金）

ところ 秩父市・清瀬市・豊島区・東村山市・所沢市・狭山市・入間市・飯能市・横瀬町

参加費 無料

必要なもの スマートフォン、ペン

※冊子は西武秩父駅ほか観光案内所などで無料配布

問(株)タカラッシュユ

☎ 03-6417-1204

